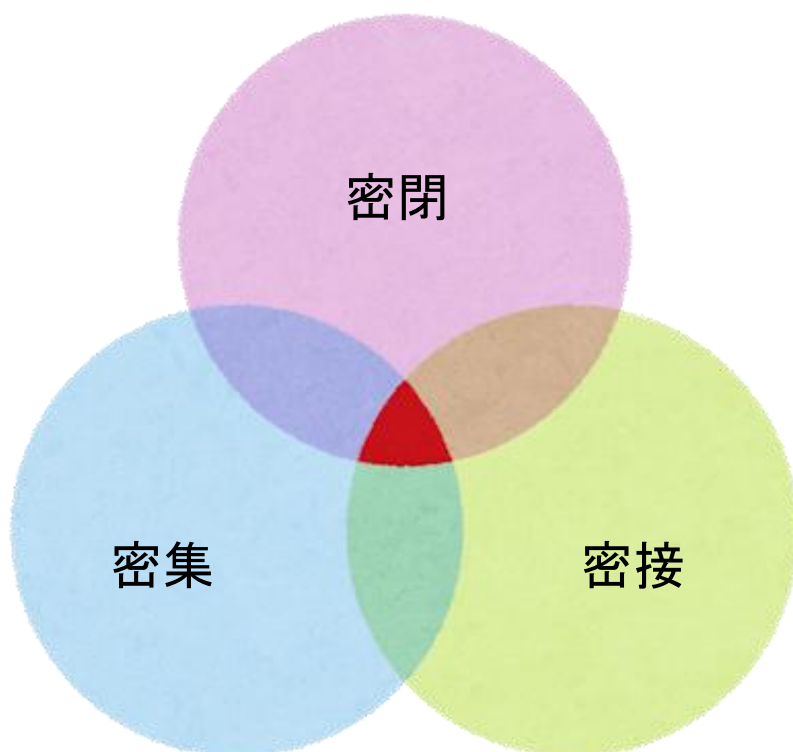


新型コロナウイルス感染症 安全管理マニュアル



3つの密の条件が同時に重なる場を避けましょう

令和2年 9月 作成

令和4年11月 改訂

おかやま子ども応援推進委員会
新・放課後子ども総合プラン推進部会
岡 山 県

本マニュアルの活用について

新型コロナウイルス感染症の子どもの感染事例は一定数生じており、子どもたちを守るためにも、安全対策は必要です。同時に、子どもたちの生活において「遊び」「学び」は大切であり、新型コロナウイルス等の感染症から「子どもたちの活動の場」を守ることも必要です。

本マニュアルは、放課後子ども教室及び放課後児童クラブを運営するに当たって、子どもたちへの活動を後押しすることを目的に作成しております。各教室及びクラブでの活動を安全に実施するためにも、本マニュアルを参考にいただき、実態に応じて活用してください。

ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により、対応等が変更されることが考えられますので、臨機応変な対応をお願いします。

チェックリストについて

放課後子ども教室及び放課後児童クラブでの活動やイベント等の実施可否の判断や状況の点検のためチェックリストを作成しましょう。

※参考として付録資料1・2をご活用ください。

※チェックリストは、活動やイベント等終了後も、1か月程度は保管しましょう。

人権への配慮について

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染した方や対策に携わった方々が、インターネット・SNS上における誹謗中傷や、様々な場面での差別・偏見等の対象とならないよう十分な配慮が必要です。

令和3年2月には「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が改正され、第13条において、差別的取扱い等の防止に係る規定が設けられました。

新型コロナウイルス感染症を理由とした**不当な差別、偏見、いじめ等があってはなりません**。また、新型コロナウイルス感染症に関してインターネット、SNS上等に掲載されている様々な情報の中には、不確かな情報や事実とは異なる情報もあります。こうした情報をむやみに拡散することなく、公的機関が発信する情報を確認いただき、感染対策について正しく理解し、**人権に配慮した冷静な行動**をとっていただくようお願いします。

不安な気持ちに負けず、それぞれの立場で今できることを行っていきましょう！

換気の徹底

…気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに換気を行いましょう。

①窓のない部屋

- …常時入口を開ける、換気扇を用いるなど、空気の流れを考え十分な換気に努めましょう。

②体育館のような広く天井の高い部屋

- …広く天井の高い部屋であっても換気に努めましょう。

③冷暖房設備を使用している部屋

- …冷暖房設備（エアコン等）は室内の空気を循環しているのみで、室内の空気と外気の入替えを行っていないことから、冷暖房設備（エアコン等）使用時においても換気は必要です。



身体的距離の確保

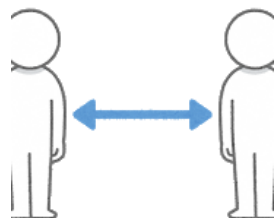
…子どもたちの活動を過度に制限しないように子どもたちの距離を保ちましょう。

①座席を指定する場合

- …可能な限り離して（おおむね1～2m）配置しましょう。

②グループで活動する場合

- …1～2m程度の距離を確保しましょう。難しい場合は、換気やマスクの着用を徹底しましょう。



マスクの着用

…熱中症も命に関わる危険がありますので、熱中症への対策を優先させてください。

①マスクの着用について

- ・身体的距離が十分に確保できないときは、マスクを着用することが望ましいです。ただし、2歳未満の子どもは、呼吸しにくくなるので危険です。
- ・次のような場合には、マスクの着用は必要ありません。
 - (ア) 屋内外において、十分な身体的距離が確保できる場合
 - (イ) 熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合
 - (ウ) 子ども本人が暑さで息苦しいと感じた場合
- ・運動させるときは、速度を落とすなど調整しましょう。

②マスクの取扱いについて

- ・マスクを外す際には、手洗い又は手指消毒の上で外し、清潔なビニール等に置きましょう。
- ・持ち運ぶ際には、袋に入れるなど清潔に保ちましょう。
- ・マスクを廃棄する際も、ビニール袋等に入れて、袋の口を縛って密閉してから廃棄しましょう。
- ・マスクを外した後は、石けん等を使用し、必ず手を洗うようにしてください。

③マスクの着用を要請する場合の配慮について

- ・皮膚の感覚過敏等によりマスクの着用が困難な子どもがいる場合があります。その場合、身体的距離を確保するなどの対応をとってください。



基本的な感染症対策（活動やイベント実施時の目安）

①朝の検温、健康観察の徹底

- ・検温表等を作成の上、提出してもらうことも考えられます。
- ・参加時に発熱等の風邪の症状が見られた場合には、他者との接触を可能な限り避け、安全に帰宅させましょう。



②「手洗い」「マスク着用」「換気」「消毒」の徹底

【手洗い】

- ・手を拭くタオルやハンカチは、共用は避けて自分のものを使いましょう。
- ・流水と石けんでしっかり手洗いをしましょう。

【手洗いのタイミング】

- ・外から部屋に入るとき
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ・食事の前後
- ・掃除の後
- ・共用のものを触ったとき
- ・トイレの後

【消毒・清掃】

- ・特に多くの参加者が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、時間を決めてこまめに消毒液を浸した雑巾やペーパータオルで拭いて消毒しましょう。
- ・器具・用具や清掃道具など共用する物を使う場合、使用前後に手洗いをしましょう。

③活動やイベント等の開催時に気をつけることをチェック

- ・参加者名簿の作成（参加者の把握）
- ・体温、健康状態の確認（活動やイベント開始前）
- ・換気の徹底（冷暖房運転時にも必要）
- ・消毒用アルコールの準備及び設置
- ・十分な距離を確保した席の配置（ソーシャルディスタンスの配慮）
- ・マスクの着用（熱中症対策も必要）
- ・近距離での会話を控える配慮

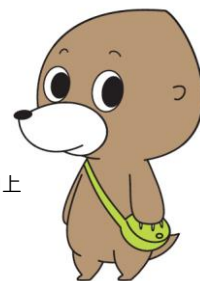
問合せ先

おかやま子ども応援推進委員会
新・放課後子ども総合プラン推進部会
〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号

岡山県教育庁 生涯学習課
TEL 086-226-7597
E-mail syogai@pref.okayama.lg.jp

岡山県保健福祉部 子ども未来課
TEL 086-226-7348
E-mail kosodate@pref.okayama.lg.jp

「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター



活動やイベント等の開催における 可否判断・実施時の感染防止対策チェックリスト

活動名称 :	主催者 :
開催日時 : 令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分	
場 所 :	参加人数 : (計画) 人 / (実績) 人

(1)開催可否判断基準 : 実施に当たっては、以下の要件を満たすこと。

- 活動の開始から終了まで、参加人数を管理できる。
- 参加者が、屋内 : 会場収容人数の半分以上で実施できる。
十分な距離の保持等による慎重な対応ができる。
屋外 : 身体的距離を十分確保できる。
- 密閉・密集・密接を回避できる。
- 食事の提供を行うときは、食器等共用することがないように配慮する。

実施する場合

(2)活動やイベント等開催時の対応 : 開催時に、以下の対策をとること。

※子ども・保護者・参加者・スタッフ等、必要に応じて活用しましょう。

項 目	チェック
①参加者名簿の作成(全員に連絡を取れるようにする。)	
②発熱・咳・咽頭痛などの症状がある子ども等の参加を制限する。(検温・聴取り)	
③換気の徹底(冷暖房運転時にも、換気は必要。)	
④接触感染の防止 ・消毒用アルコールを備え付ける。 ・物品等を使用する場合は、複数人での共用をできるだけ回避する。共用する場合は、使用前後の手洗いを徹底する。	
⑤飛沫感染の防止 ・席などの配置は、人と人との間に十分な距離の確保に努める。 ・近距離での会話など発声時の間隔を空けるよう努める。 ・共用物(ドアノブ、手すり、スイッチ等)は定期的に消毒する。 ・屋内外において人との間隔が十分に確保できない場合、マスクを着用する。 ただし、夏場は熱中症に十分注意する。 ・会食にあたっては、大声での会話を控える、机を向かい合わせにしない等、工夫をする。	

感染症防止チェックリスト(参加者用)

活動名 :

実施日時 : 令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分

実施場所 :

上記の活動やイベント等への参加に当たり、次の項目をすべて確認し、記入してください。

① 当日の検温 ※当日に必ず体温を測ってください。



当日 : °C

平熱 : °C 位

② 健康状態の確認

※以下の項目について、該当するものがあればチェックしてください。

- 体調が悪いときは、無理をせずに休みましょう。**
- 普段より熱が高い
 - 風邪っぽい
 - のどが痛い
 - せきが出る
 - 息が苦しい
 - 同居している人や身近な人に新型コロナウイルス感染症の疑いがある
 - 同居している人や身近な人が、2週間以内に感染が拡大している地域に滞在している(本人含む)



③ 参加に当たり、以下の事項については、必ず守るようにしましょう。

- 感染者発生時に備え参加者名簿作成に協力する。
(ご記入をお願いします。)
お名前 :
ご住所 :
電話番号 : (日中に連絡がつくもの)

- 身体的距離が十分に確保できないときは、マスクを着用する。
- 手を拭くタオルやハンカチ、マスクを入れる袋等、個人で準備する。
- 感染防止のために主催者が決めた措置に従う。
- 参加者が未成年の場合は、保護者の責任のもと参加する。

